

一般社団法人長岡青年会議所  
2020年度 第9回 理事会  
議事録

日 時：2020年7月1日 水曜日 19:00～21:55

場 所：Web会議

出席者：出欠表参照

1. 開会宣言 : 金子隼人専務理事
2. JCI Creed唱和 : 菊地恭平理事
3. JCI Mission並びにJCI Vision唱和 : 米山悟史理事
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 : 加藤弦太理事
5. 長岡JC宣言唱和 : 丸山利彦理事
6. 議事録作成人の指名 : 総務委員会（渡邊重仁）

7. 定足数の確認及び配布資料の確認

定足数：19時05分、理事 36名 中 35名 を確認。出席率 97.2%

定足数を満たし、会議の成立が宣言された。

事前配布資料：20riji\_09

8. 理事長挨拶（別紙） : 今泉知久理事長
9. 直前理事長挨拶（別紙） : 上村英輔直前理事長

10. 議長選出

定款第37条第1項の規定により、今泉知久理事長が議長に選出された。

11. 前回議事録の承認（別紙）

第8回理事会議事録は、全会一致を持って承認された。

12. 審議事項（別紙）

【A. 特別議事】

13. 協議事項（別紙）

- (1) より良く長く委員会 8月担当例会【今だからできることを！】 事業計画並びに予算（案）について

森山和良より良く長く委員会副委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

- (2) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算（案）について

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

- (3) 身につけよう！コミュニケーション～HOW TO KEEP RELATIONSHIPS～事業報告並びに決算（案）について

渡邊雄也人財育成委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

- (4) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌～明るい未来を祈念し希望に繋ぐ～ 事業計画並びに予算(案)について

土田慶和65周年特別委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

- (5) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～事業計画並びに予算(案)について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。

14. 討議事項

: 討議事項がない為割愛

15. 報告・依頼事項(別紙)

- (1) わたしの長岡花火2020コンテスト事業計画並びに予算(案)について

中村洋志おまつり委員会委員長、兼古健太まちづくり委員会委員長両名より、わたしの長岡花火2020コンテスト事業計画並びに予算(案)についての説明があった。

- (2) 令和の米百俵～食料支援で長岡に住む若者に勇気を届けよう～事業経過報告並びに決算(案)について

兼古健太まちづくり委員会委員長より、「令和の米百俵～食料支援で長岡に住む若者に勇気を届けよう～事業経過報告並びに決算(案)」について報告があった。

- (3) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」について

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より、「おうちでからだ創りサマープログラム2020」についての案内があった。

- (4) 7月公開例会について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より、7月公開例会についての参加依頼がありました。

- (5) 8月事業「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」について

中村洋志おまつり委員会委員長より、8月事業の参加依頼があった。

- (6) 新型コロナウイルス感染症の影響について

佐藤洸太事務局長より、新型コロナウイルス感染症への対応について報告があった。

- (7) 理事長予定者選任管理委員会「2021年度理事長候補者選任」に関する件

上村英輔直前理事長より、2021年度理事長候補者選任に関して北澤晶君が2021年度理事長候補者として選任されたことが報告された。

16. 次回開催日の確認

(臨時理事会)

日時: 2020年7月15日(水) 19:00～

場所: Web会議

17. 監事講評(別紙)

: 高見礼央監事

18. 閉会宣言

: 金子隼人専務理事

年 月 日 曜日

理事長：

監事： \_\_\_\_\_ 印

監事： \_\_\_\_\_ 印

議事録作成人： \_\_\_\_\_ 印

一般社団法人長岡青年会議所  
2020年度 第9回 理事会  
議事録（別紙）

8. 理事長挨拶 : 今泉知久理事長

本日も多くの方に参加して頂きましてありがとうございます。コロナの影響なのか、Zoomを使うようになってから皆さん出席をしやすくなったのか、毎回毎回多くの人に参加して頂いて、非常に張り合いがあつて感謝しております。先ほどの3分間スピーチの矢澤貴史理事の話にもありましたが、まさに温故知新の通りだと思つて聞かせて頂きました。この青年会議所の活動の中では、故きを温ねて新しきを知る機会が多くあります。この青年会議所で身に付けていくスキルが、ビジネスで役に立つことが多くあります。今日仕事で30人近くの方が集まる会合がありましたが、多く人が集まるとみんなそれぞれ違ったことを言います。そのような中でどう決めていくのか、どう拾い上げていくのかといったことについては、長岡青年会議所の委員会の設営等でやり方を学んできたように思います。間違いなく社会に役立つスキルだと思いますので皆さんにも青年会議所にいるときにスキルを身に付けて頂くと思います。本日で7月1日になり、もう残すところちょうどあと半年になりました。委員長の皆さんはまだやり残したことがあるという方、まだまだできることがあるという方がいらっしゃれば、ぜひやってください。私も全力で残り半年間突っ走っていきたくと思います。本日も宜しくお願い致します。

9. 直前理事長挨拶 : 上村英輔直前理事長

今ほど今泉知久理事長も仰っていましたが、多くの理事の皆様が出席されていることは本当に凄いことだと思います。これも運営側の皆さんがいろいろな検証を重ねた結果だと思いますが、コロナの状況下で遠隔地にいながら出席できるということも大きいかと思います。今日、金融関係の会合で飲食店に携わる方が仰っていましたが、コロナウイルスの影響を踏まえて今後の見通しどうでしょうかと聞いたところ、その方はもう元には戻らないだろうと仰っていました。希望的観測で終息しかけているからお客様が戻ってくるとは思わずに、この状況が当たり前に続くと思つて最悪の状況を想定した中で運営していくことが必要ではないかと仰っていました。これは青年会議所も同様で、今後も直接会わない会議体が今後も継続する、又は増えていくかもしれません。ただ、このように多くの方が出席できる環境を作る、ピンチをチャンスに変えられることもあると思います。厳しい状況をプラスに替えて、私たち組織も変革していくことを継続して頂ければと思います。まだまだ2020年度たくさんあると思いますので、最後まで皆様考えたことを実行できるようしっかりとした議論を交わしてください。

11. 前回議事録の承認

【議事録署名人】 高見礼央監事

議事録、確認させて頂きました。よくまとまっていたと思いますので承認の方宜しくお願い致します。

【議事録署名人】 北澤晶監事

議事録の方、確認させて頂きました。端的によくまとまっていたと思います。承認の方宜しくお願い致します。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 全会一致を持って承認された。

## 1 2. 審議事項

### 1 3. 協議事項

(1) より良く長く委員会 8月担当例会【今だからできることを！】 事業計画並びに予算（案）について

【説明】 五十嵐佑一常任理事

皆様お疲れ様です。2回目の理事会上程させて頂きます。前回頂いた意見を元に議案書をブラッシュアップして参りました。荒木法子より良く長く委員会委員長に代わりまして森山和良より良く長く委員会副委員長より説明させて頂きます。よろしくお願い致します。

【説明】 森山和良より良く長く委員会副委員長

荒木法子より良く長く委員会委員長が産休されておりますので、前回に続きまして私が上程させて頂きます。よろしくお願い致します。前回の理事会、正副で出た意見を修正させて頂いておりますので、内容をご確認ください。宜しくお願い致します。

○：米山悟史理事

前回の理事会で質問させて頂いた事業の目的の中に「活動意欲を高める」という記載があった件に関して、「今年度各委員長による今年度の振り返りと今後の活動」についてという中で、今年度の各委員会の委員長より一言頂くと追記されておりますが、私としては、事業の目的が達成できるように、委員長任せにならないように委員会としてコントロールできるような対応をお願いしますと事前質問で伝えさせて頂きました。森山和良より良く長く委員会副委員長も留意する旨の話しを頂きましたので、私としては大丈夫だと思います。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

委員長任せにならないように各委員長と話し合いをさせて頂きながら活動意欲を高める一言を頂けるように努めて参ります。

Q：下条祐貴総務委員会委員長

「今年度各委員長による今年度の振り返りと今後の活動」について、パターンAのときは各委員長が振り返りをした後に次年度の紹介がありますが、パターンBのときは逆に次年度の紹介があった後に企画されており、順番が入れ替わっているのですが、何か理由がありますでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

パターンAのZ o o mの場合ですと懇親会はグループ分けをするため、各委員長からの一言を全員が聞く場面が無くなってしまうため、グループ分けをする前に一言頂くようにしております。パターンBのリアルの場合は、懇親会の中で皆さんが集まって頂いている中で一言頂ければと思ひまして、パターンAとBで分かれています。

Q：西方太地理事

実施判断チェックシートの判断基準の中で東京アラートが解除されていると記載がありますが、先日

廃止されることになりました。他の指標を用いるのか、考えをお聞かせください。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

東京アラートに代わるものが出るのであればそれに合わせてやろうと考えております。あとはその時の状況を踏まえながら開催について判断させて頂ければと思います。

O：米山悟史理事

意見も出尽くしたようですので審議格上げされてはいかがでしょうか。

米山悟史理事より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：山本晃弘理事

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】 五十嵐佑一常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き慎重審議のほど宜しくお願い致します。

【説明】 森山和良より良く長く委員会副委員長

審議格上げありがとうございました。引き続き宜しくお願い致します。

Q：小熊孝幸理事

各委員長による振り返りと今後の活動についてですが、正副の時には各委員長に打診していませんでしたが、各委員長のOKはもらっていますでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

正副の次の日に各委員長に打診させて頂きました。

Q：小熊孝幸理事

タイムスケジュールで計算すると各委員長2分ずつの計算となりますがよろしいでしょうか。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

少し短いかと思いましたが、各委員長2分でスケジュールを組ませて頂きました。当日もう少し時間が持てるようにできればとは思っております。

O：小熊孝幸理事

準備段階で時間配分が2分だと短いかと思しますので、時間配分で延ばせるようでしたら早めに話を通してもらえれば各委員長も準備できると思しますので、気を付けてください。

A：森山和良より良く長く委員会副委員長

変更があるようでしたら早めにご連絡致します。

しばらく待って質問等が無かったため、採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

森山和良より良く長く委員会副委員長より一言

荒木法子より良く長く委員会委員長がいない中、2回目の上程ということで大変緊張しました。当日は頂いた意見を元にスムーズな設営ができるようにしたいと思いますので、皆様よろしく願い致します。ありがとうございました。

(2) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算(案)について

**【説明】** 五十嵐佑一常任理事

3回目の上程となります。前回理事会で補助金の件でいろいろ話が出ておりましたが、その後結果が出まして補助金は下りないということになりましたので、当初の計画通りの65万円の予算の議案に修正して参りました。詳細につきましては小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より説明をお願いします。

**【説明】** 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

今ほど五十嵐佑一常任理事の方からも説明がありましたが、今回補助金は下りないということになりました。長岡市民協働センターの方からもいろいろご提案頂きましたので、議案はより厚みが出たかと思えます。皆様のご意見をよろしく願い致します。

**O:** 西方太地理事

申込フォームの中で、かなり詳細な個人情報が記載されますので、個人情報の取扱いについて記載してはどうでしょうか。

**A:** 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

個人情報の取扱いは当委員会でも気を付けたいと思います。取扱いについては返信フォームの方に記載させて頂きたいと思います。

**Q:** 佐藤太洋理事

補助金が下りなかった理由についてですが、具体的にどういう理由だったかお聞かせください。

**A:** 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

長岡市と長岡市民協働センターの担当者との話の中では、青年会議所としての会の予算もあるので下りないという回答を頂きました。

**Q:** 佐藤太洋理事

予算がないところには出るけど、予算があるところには出ないという認識でよろしいでしょうか。

**A:** 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

その通りです。

**O:** 佐藤太洋理事

他にないようでしたら審議格上げされてはいかがでしょうか。

佐藤太洋理事より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：下条祐貴総務委員会委員長

**【採決】** 挙手によって行われた。

**【採決結果】** 出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】五十嵐佑一常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き慎重審議宜しくお願い致します。

【説明】小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き宜しくお願い致します。

しばらく待って質問等が無かったため、採決となった。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により承認可決された。

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より一言

今ほどはご承認ありがとうございます。このような状況の中で子供達にとっては必要なプログラムだと思っております。委員会メンバー一丸となって、より良い事業となるようにしていきたいと思っております。皆様にもご協力頂きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

(3) 身につけよう！コミュニケーション～HOW TO KEEP RELATIONSHIPS～事業報告並びに決算（案）について

【説明】大川俊泰常任理事

コロナの影響で開催できませんでしたが、今後に活かしていけるように、人財育成委員会としても頑張っていきたいと思えます。構築に関しましては次年度への引継ぎ事項ということで記載させて頂いております。詳細は渡邊雄也人財育成委員会委員長お願いします。

【説明】渡邊雄也人財育成委員会委員長より

残念ながらコロナの影響で中止となってしまいました。リハーサルの中で気づいたことを、次年度への引継ぎ事項に記載させて頂きました。ご確認よろしくお願い致します。

○：小熊孝幸理事

楽しみにしていたのですが、中止になったのは残念でした。次年度以降機会があればぜひやってもらいたいと思えます。意見もあまり出ないと思えますので、審議格上げされてはいいかでしょうか。

小熊孝幸理事より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：兼古健太まちづくり委員会委員長

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】大川俊泰常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございます。引き続き慎重審議宜しくお願い致します。

【説明】渡邊雄也人財育成委員会委員長

審議格上げありがとうございます。引き続き宜しくお願い致します。



しばらく待つて質問等が無かったため、採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

渡邊雄也人財育成委員会委員長より一言

今ほどはありがとうございました。中止という形になりましたが、今回チーフを中心に非常に効果的なセミナーを企画したと思っています。予定していたANAの講師の先生から来てもらえるような状況になり、いつか実行できることを祈念しております。ありがとうございました。

(4) 一般社団法人長岡青年会議所 祈念誌～明るい未来を祈念し希望に繋ぐ～ 事業計画並びに予算(案)について

【説明】 細川一彦副理事長

2回目の理事会上程となります。前回理事会で頂いた意見をもとに委員会の中で再検討させて頂きました。前回から大きく変わった点と致しまして、祈念誌を9月5日と11月末の2回の配布することとなっております。詳細は土田慶和65周年特別委員会委員長よりよろしくお願い致します。

【説明】 土田慶和65周年特別委員会委員長より

直前に差し替えとなり大変申し訳ありませんでした。差し替えの変更点としましては歴代理事長の取材を変更した点が修正されておりませんでしたので修正しております。その他、予算書の相見積もりが間に合っておりませんでした。届きましたので追記させて頂きました。前回の理事会からの主な変更点ですが、細川一彦副理事長からご説明があった点以外にさらに追加させて頂きます。

まず、前回理事会で意見の多かった、周年誌なのか記念誌なのかわかりづらいという点ですが、今泉知久理事長より頂く予定の長岡青年会議所が65周年を迎えることの感謝の言葉やそこに向けた想いや希望を作っていく決意の表明と、関係者諸団体から頂いた祝辞を創立記念日の9月5日にOBの方へ冊子として出すということが1つと、メンバーへはこの内容をメーリングリストで配信させて頂き、これによりメンバーは我々の活動を支えてくださった皆様への感謝を再確認して、さらに今後の活動に気持ちを高めていけると考えております。その後、11月末頃に祈念誌の発行をさせて頂く予定となっており、中身は実施内容の通りとなっております。

前回意見を多く頂いた希望調査の件については、当委員会としては多くの特別会員の皆様に見て頂くことが目的の達成に近づけると考えており、また、ハンドブックや新年会の時に住所不明や案内不要の方は精査しておりますので、多く祈念誌が返ってくるということは無いかと思えます。9月5日にお祝いの言葉の冊子を配布する際の鏡文で、希望しない方には連絡を頂くという形に変更させて頂きました。慎重審議のほどよろしくお願い致します。

Q：小熊孝幸理事

歴代理事長の取材はしないということでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

委員会としまして未来に祈念するという意味で、歴代理事長には取材しないこととしました。

O：小熊孝幸理事

前回の正副の意見や、実施内容のイメージの部分は変更ということでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

議案書の修正が間に合っておらず申し訳ありません。イメージの部分がまだ前々回のままとなっておりますので中身を修正させて頂きたいと思います。

Q：小熊孝幸理事

実施内容の巨人の肩の部分についてどのようなものなのか説明してください。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

当委員会は巨人の肩について温故知新と考えております。各委員会の皆様に今所属している各委員会の過去を振り返り、気になった事業をフューチャーして頂いて、その事業をさらに深堀して頂き、その結果をみんなで共有して頂いて、今後の活動の糧にして頂きたいと考えております。

Q：小熊孝幸理事

より良く長く委員会のような委員会はどうなりますか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

例年ある特別の委員会については、歴代の理事長が考えたその時々の特別の委員会を掘り下げて頂きたいと考えておりますが、詳細についてはより良く長く委員会さまと協議していきたいと思っております。

Q：小熊孝幸理事

たとえば青少年系の委員会は、今の青少年スポーツ委員会のメンバーだけで掘り下げるということでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

その通りです。今の委員会で掘り下げて頂いて、それをまとめて頂いたものを祈念誌として発行することで、他のメンバーに見ることによってさらに活動意欲を高めるという風に考えております。

Q：小熊孝幸理事

先輩たちの想いは理解せずに自分たちだけで掘り下げるというイメージでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

掘り下げる過程でおそらく1つの事業にフューチャーするというイメージでおりますが、その中でやはりその時のチーフなり委員長等に想いを聞きに行ったりするという意味で温故知新の意味があると考えております。

Q：小熊孝幸理事

各委員会にゆだねるという認識でよろしいでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

そうです。取材方法は各委員会にお任せして、最終的な紙面に出すフォーマットは当委員会で別紙として用意させて頂きます。

O：小熊孝幸理事

掘り下げて文章にしたものを先輩方に見てもらった方が良いと思います。先輩の想いと我々の想いが違ってくると大変だと思いますので、その辺のルールも作成された方が良いかと思っております。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

当委員会から各委員会に1名ずつサポートとして担当メンバーをつけさせて頂く予定ですので、その担当メンバーがその辺も注意してサポートさせていただきます。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

各委員会が勉強する時間を作って取材してまとめる時間を作るということだと思いたいますが、各委員会に丸投げすぎではないかと思いたいますがいかがでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

事前に委員長の皆様にお話ししていない点があり申し訳ありませんでした。当委員会としても温故知新という中で歴史を掘り下げるとことは必要だと考えております。全体で集まれない中でも各委員会では集まっている状況だと思いたいますので、各委員会の皆様にご協力頂きたいと思いたっております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

今のイメージだとかなり大変な作業だと思いたいます。65周年特別委員会の担当メンバーがどこまで関わってくれるのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

まず掘り下げる部分に関しては、60周年記念誌の中で事業の歩みがありますので、その中から探して頂くという作業になりますがこちらはそこまで時間はかからないかと思いたいます。その後の事業の深掘りについては、尽力して頂く部分が多いかと思いたいますが、当委員会の担当メンバーも小委員会等に参加させて頂いて一緒に活動させて頂きたいと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

たとえばOBの方との折衝は担当メンバーがやって頂けるのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

折衝は基本的に各委員会のメンバーにやって頂きたいと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

担当メンバーは何をしてくれるのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

65周年特別委員会としての考えを話させて頂いたり、進捗状況の管理や、内容のばらつきが出ないように精査させて頂いたりという役割を考えております。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

かなり委員会に負担が出ると思うので心配です。担当メンバーが話をまとめたりとか、折衝してくれたりというのであれば負担は軽減されると思いたいますが、全て自分たちでまとめていくとなると負担が多いと思いたいますが他の委員長の皆様いかがでしょうか。

O：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

負担が大きいと感じました。

O：渡邊雄也人財育成委員会委員長

負担という所で考えると65周年特別委員会の方でも何か手伝いがあった方が良くと思いたいます。

O：下条祐貴総務委員会委員長

総務委員会で考えると各年度ほぼ同じ事をやっていますので、共感・衝撃を受けたという点で何を書けばいいか思いたつかない所があります。また、巨人の肩のページ数でどの辺までやればいいのか不透明なので少し不安に思いたいます。

○：今泉知久理事長

土田慶和65周年特別委員会委員長、この点については持ち帰りでご一考お願いします。

Q：中村洋志おまつり委員会委員長

過去に遡る年度についてですが、たとえば60周年から65周年までの期間ということでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

60周年記念誌で見ると創立からの委員会の歩みが載っておりますので、その中で皆様に考えて頂きたいと考えております。

○：中村洋志おまつり委員会委員長

おまつり委員会としても同じような事業が多いので、何年の間でというような形で絞ってもらった方が良いのではないのでしょうか。ご一考ください。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

一考させていただきます。

Q：金山泰理事

お祝いの言葉と祈念誌で2つに分けるということですが、お祝いの言葉だけだった場合には対外的目的は達成できるのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

9月5日の冊子に関しては祝辞がメインになりますが、今泉知久理事長の65周年にかけた思い等も入っておりますので、希望を抱けるまち長岡への期待感を感じて頂くことにもなりますが、9月5日のお祝いの言葉と11月の祈念誌を合わせて目的が達成できると考えております。

○：金山泰理事

それであれば分ける必要はなく、1つにすれば良いのではないかと思いますがいかがでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

祈念誌としてタイトルを付けさせて頂いている中で、周年誌と祈念誌の棲み分けという部分と、さらに9月5日の創立記念日の意味合いを込めて祝辞を出させて頂くことにさせて頂きました。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

土田慶和65周年特別委員会委員長は誰に対して作ろうとしているものと考えているのでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

OBにも見て頂きたいのですが、祈念誌として残すことによって、未来のJCメンバーに本年度の活動内容を知ってもらうことによって、意味が出てくるものだと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

そうすると、今のメンバーでもなく、過去の先輩たちでもなく、未来のJCメンバーに対してこの祈念誌を作るということでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

少し間違っておりました。OBに見て頂くことで今年度が65周年であることを認識してもらい、我々の今年度の活動を知って頂くことが感謝の1つであると考えております。また、温故知新の部分で、現在のメンバーが過去の活動の礎の上に立って活動していることを確認し、その先に未来へ希望を抱けるまちへ進んでいけるということへの期待感の向上を目的とさせて頂いております。これを紙で残すことによってこのような年があったのかということを知って頂きたいと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

前回理事会で記念誌として作るのか活動誌を作るのかということを知りましたが、答弁やQ&A等で見ていると、そうではなく未来に対する冊子であってどちらでもないという認識を持っておりまして、その考えで間違いないでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

この冊子が未来に残ることが大切だと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

そうすると周年誌でも活動誌でもなく、未来に残るような冊子ということですが、先ほど金山泰理事からもあったように、関係諸団体から頂いたお祝いの言葉をまとめた冊子だけではなく、祈念誌と一緒にしてしまった方が良いのではないかと思います。この祈念誌の内容だと、背景目的と一致しているのかわからないので考えをお聞きしたいのですが、まず今回は祈念誌がメインであって、お祝いの言葉の冊子が式典に代わるようなものというイメージでよろしいでしょうか。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

その通りです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

祈念誌が背景目的に合っているのかなと疑問に思っております。この背景目的から、祈念誌という手法になることについてご説明をお願いします。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

当委員会内で背景目的の中で手法を考えた中で、特に整合性がずれているようには考えておりませんがいかがでしょうか。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

この背景目的で65周年「記念誌」であれば納得できるのですが、周年誌と比べると祈念誌の内容が背景目的に対してポップすぎるかと思えます。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

当委員会としては、下一桁0周年の周年誌では重たいイメージを持たれているかと思いますが、当年のような下一桁5周年ではそれまで重たくない祈念誌を発行したいと考えております。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

この背景目的をもった上での検証結果のアンケートになっていると思いますが、アンケートの内容でQ1の「祈念誌によって今後のJC活動への活動意欲は高まりましたか」、また、Q2で「日頃から活動を支えてくださっている皆様への感謝の気持ちを再認識することができましたか」とありますが、この質問がどこから導き出せるのかお聞きしたいです。

A：土田慶和65周年特別委員会委員長

Q1の今後のJC活動への活動意欲という点については、温故知新の部分で過去の活動を振り返ることによって、過去の礎のもとに我々があるということを感じて頂いた上で、最後の希望を抱けるまち長岡とは何かという問いに対して皆様が答えたことによって活動意識が高まると考えております。Q2の日頃の感謝の気持ちを再認識できるかという点については、これも温故知新で過去を調べて頂いた中で知らなかった部分を多く知ることによってOBの先輩方への感謝の気持ちが生まれてくるのではないかと考えております。

○：小熊孝幸理事

お祝いの言葉の表紙イメージですが、変更する可能性はありますでしょうか。

A：土田慶和 65周年特別委員会委員長

字体がおかしいという意見を頂いておりますので、変更させていただきます。

以降、持ち帰りとなった。

○：菊地恭平理事

これまでの答弁を聞いていると、新型コロナウイルス下での2020年度の活動について、各委員会が今までの活動方法からこのように変えたという前向きな変更を未来の人たちに知ってもらいたいというための温故知新だと思っていましたが、イメージが違ったようです。私としては、自分たちの今の活動を報告するというのであればモチベーションが上がりますが、前のことを調べるとモチベーションが上がらないので、ご一考ください。

○：西方太地理事

祈念誌という事業自体は良い事業だと思っております。背景目的と手法については、首尾一貫性はあるかと思しますので進めて頂いて良いと思っております。

○：山本卓哉理事

コロナでかなり変更が出て大変かと思いますが、私も方向性としては進めて頂いて良いと思っております。

○：長谷川繁理事

先ほどの意見と重なりますが、過去の事業を調べるという部分で、何も年度を指定しないと話を聞きやすい身近な先輩の新しい事業を取り上げてしまっ、あまり昔の事業に触れないことになると思います。バランスよく過去を振り返るように考えて頂ければと思いました。

○：荒木法子より良く長く委員会委員長

誰に対して何を思ってほしくて作るかをブラッシュアップして頂くと、多くの方に共感してもらえて、理事会の皆様にも伝わりやすくなると思います。

○：小熊孝幸理事

私としては修正前の歴代理事長の取材が楽しみでした。特に新入会員等は歴代理事長の話を聞けるとかなり良い経験にもなりますので、ご一考頂ければと思います。

○：今泉知久理事長

祝辞の依頼を出さなければ時間的に先方に迷惑をかけてしまう事情があります。現状精査できていない部分も多々ありますので、この部分に関しては臨時理事会をさせて頂きたいと思っております。よろしくお願ひします。

【補足】細川一彦副理事長

的確なご意見ありがとうございました。頂いた意見を持ち帰りまして、委員会内で揉んで参ります。対外に出す部分については期限がありますので、9月と11月に発送するという点について賛同が得られるようであれば、臨時理事会の時にご賛同頂ければと思います。

【結果】次回、再上程となった。

(5) 第37回柿川灯籠流し～慰霊の想いを結ぶ灯～事業計画並びに予算(案)について

【説明】大川俊泰常任理事

理事の皆様にお詫びしたい点があります。まず1点目ですが、本日急きょ予算面に関わる箇所を差し替えさせて頂きました。本来正副で検証してからのはずでしたが、YouTubeLiveで配信を試した結果、やはり再生が難しいということで予算を採らせて頂いてプロの方に撮影して頂くと思っております。正副を通していないため協議に値しないということで、次回正副で通させて頂いてから次回理事会に挙げさせて頂きます。また、2点目ですが、ポスターに関して例年であれば外部の学生さんに作って頂いておりますが、ポスターは出来上がりが7月3日となり今日間に合いませんでしたので、後日理事の皆様を確認して頂きます。その他の詳細は赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長お願いします。

【説明】赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より

2回目の上程をさせて頂きます。前回頂いておりました意見を修正致しました。安全面で市内の小中学生の外部協力者については受け入れないという形でさせて頂き実施させて頂きます。YouTubeLive配信について業者に依頼したということで予算を変更しております。コロナの影響で全体の事業が縮小されておりますが、長岡市からの補助金は例年通り80万円頂けることで決まりました。慎重審議のほどよろしくお願い致します。

O: 今泉知久理事長

確認させて頂きたいのですが、2回に分けて上程しますが、今日は予算以外の部分を上程するというのでしょうか。

A: 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

2か所ありまして、まず予算書についてですが、YouTube配信のための業者への依頼が必要となり、正副で確認を得る前に予算が増えてしまいましたので、その部分を残したいという点と、ポスターのデザインが仕上がっていないため後日確認して頂くという点の2つを除いて上程させて頂いております。

Q: 米山悟史理事

YouTubeLiveの件で、メンバーの星いづみ君の見積もりがついておりましたが、当日はおまつり委員会の事業と被っていると思いますが、実際に対応が可能なのか確認させてください。

A: 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

星いづみ君と打合せしておりますが、本人ではなくスタッフの方に対応して頂くということになっております。

O: 小熊孝幸理事

プレスリリースとポスターの携帯番号が違うので統一をお願いします。

A: 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

070～の事業用携帯に修正致します。

○：田中勝也理事

通行止めの件で昨年もクレーム頂いたりしておりましたのでその辺気を付けてください。ポスターについては、例年は理事会を通った後に作成依頼となっていると思いますので、ポスターについては、記載事項を理事会で確認してもらえれば良いかと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ありがとうございます。

Q：金山泰理事

当日おまつり委員会との事業で何か繋がりがありますでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

連動して行うような事業はありません。

○：小熊孝幸理事

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長の想いをお聞きしたいのですが、無観客でも灯籠を流す意義をお聞かせください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

長岡まつりに込められた想いの原点である長岡空襲戦災殉難者への慰霊の想いを持って頂きたい、そのうえで平和への願いを皆が発信できる日になってもらいたいと思っております。戦災殉難者への慰霊を持ってもらうため、1488という灯籠の数をもって、皆様に伝えさせて頂きたいと思っております。

○：小熊孝幸理事

意見も出尽くしたようであれば審議格上げされてはいかがでしょうか。

Q：佐藤太洋理事

ユーチューバーが議案に載ってきておりますが、教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ユーチューバーの方は当日取材という形で来られるのですが、前々回の意見対応のところ埋もれていたのを、前回の正副会議でご指摘頂きまして、本文の方に記載させて頂いたという経緯になっております。

Q：佐藤太洋理事

このユーチューバーは何でしょうか。教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

記者というような形でメディア取材に来てもらって、自身のチャンネルで配信してもらうという形です。

Q：佐藤太洋理事

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長からお願いされたのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

その通りです。

Q：佐藤太洋理事

この方は登録者数244名程度ということでしたが、効果はあるのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長



登録者数という影響よりは、4Kという綺麗な動画を残すための協力をして頂きたいということで依頼させて頂きました。

O：佐藤太洋理事

それでしたら、外部協力者に記載すべきだと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

修正させて頂きます。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

昨年度参加した際に思ったのですが、灯籠に記載されたメッセージの中には慰霊に対するメッセージなのかという疑問に思うものもありました。赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長の想いが伝わるように、想いの乗ったメッセージを記載してもらえよう工夫してください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

しっかりと慰霊の想い、平和への願いのメッセージを記載してもらえよう、参加推進やSNS発信、様々なメディア発信で告知していきますので、想いをしっかり伝えていきます。

小熊孝幸理事より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：兼古健太まちづくり委員会委員長

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】大川俊泰常任理事

今ほどは審議格上げありがとうございました。今年だからこそ伝えられものがあると信じて議案書を作っております。引き続き慎重審議宜しくお願い致します。

【説明】赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

今ほどは審議格上げありがとうございました。引き続き皆様から慎重なご審議を頂きますよう宜しくお願い致します。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

コロナ下の中で唯一長岡市で実施される事業として、行政の方からもいろいろな想いを伺っております。多くの人が見たいということも出てくるとは思いますが、万が一でもクラスターが出ないように、努めて頂けたらと思います。最悪のパターンを想定して実施して頂けたらと思います。よろしくお願い致します。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

長岡市でもいつ感染拡大してもおかしくない状況ですが、最大限危険な状況を想定して議案構築して参りました。当日想定外のことが起こる可能性もありますが、それを肝に銘じて、当日の安全面の対策を委員会メンバー一丸となって考えて対応できるようにしていきますのでよろしくお願い致します。

Q：小熊孝幸理事

事前清掃、灯籠流しで設定されている人数以上に、JCメンバーが集まった場合はどうされますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

記載しているのは上限値となっておりますので、この部分まで募集させていただきますし、これ以上にならないように調整させていただきます。オーバーした場合には、断る場合もあるかもしれませんが、長時間の中で全て来られない方もいると思いますので、スケジュールを組んで調整させていただきます。

O：小熊孝幸理事

意見も出尽くしたようであれば採決に移られてはいかがでしょうか。

O：白井忍理事

前回理事会では灯籠に記載して頂ける学校が希望ヶ丘小学校や南中しかないということでしたが、もう少し巻き込みができるように頑張ってくださいと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

小中学校の会場受入は無くなりましたが、希望ヶ丘小学校や南中では授業で灯籠へメッセージを頂くということになっております。また、先日は千手保育園からも申し込みがありました。7月例会の呼びかけはメンバーで協力して呼びかけておりますので、各学校を大きく巻き込んでいきたいと思いません。

しばらく待つて質問等が無かったため、採決となった。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 出席理事全員の賛成により承認可決された。

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より一言

審議可決ありがとうございました。今年度は平和祭事業が大幅に縮小している中で、市民の皆様から慰霊の日を大切にしたいという想いでこの柿川灯籠流し事業が求められているところからスタートし、事業を構築して参りました。例年通りにできないという中で、先輩の方々が繋いできた37年間の積み重ねをどうさらに進化してより良い事業にしていくかということを考えて参りました。8月1日の恒久平和の日に相応しいように、市民の皆様が平和について考え、発信できるような素晴らしい日にしたいと思います。さらに、今回は新しい試みを行って、今までないものが出来上がる大きな変化の年だと信じております。皆様もどうか設営にご協力のほどよろしくお願い致します。ありがとうございました。

## 15. 報告・依頼事項

### (1) わたしの長岡花火2020コンテスト事業計画並びに予算(案)について

【説明】 中村洋志おまつり委員会委員長

長岡市と花火財団と一緒に企画しております、企画した理由は事業のきっかけにも記載されておりますが、Hope for the worldとは別の議案になります。新たに両委員会で目的をもって考えたものです。

委員会にて別内容の実施を検討しておりますのでよろしくお願いいたします。

【説明】 兼古健太まちづくり委員会委員長

予算は0円となっております、長岡市と花火財団と一緒に、今年度は長岡花火がないということで長

岡花火への想いを動画や写真にして集めてコンテストをしようという企画です。詳細はこれから詰めていくのですが、より良い企画となるように拡散の仕方や、コンテストの写真・動画の集め方等について色々なご意見を頂きたいと思っております。

**【意見】** 小熊孝幸理事

コンテストの応募方法はF a c e b o o kやT w i t t e rでも応募できるということですが、SNSを知らない方にも応募がやりやすいようにご検討頂ければと思います。

**【意見】** 山本晃弘理事

ポスターの配布先はどうなっていますでしょうか。

**【説明】** 中村洋志おまつり委員会委員長

まだ詳細まで決まっていないので議案書には載せておりませんでした。予算は花火財団から頂くということになっておりますので、詳細が決まりましたら議案書の方に載せさせていただきます。

**【意見】** 丸山利彦理事

審査基準が非公開となっていますが、何か理由があるのでしょうか。

**【説明】** 兼古健太まちづくり委員会委員長

長岡花火コンテストの審査基準は非公開となっています。当事業は賞品が出ますので、応募者からのクレームも予想されますので対外的には非公開、内部的には審査基準をもってやろうということにしております。

(2) 令和の米百俵～食料支援で長岡に住む若者に勇気を届けよう～事業経過報告並びに決算（案）について

**【説明】** 兼古健太まちづくり委員会委員長

ゴールドウイーク前と明けに、学生への食糧支援を2回に分けてさせて頂きました。食糧支援をきっかけにいろいろな学生からアンケートを頂いております。各委員会でも若者の意見を聞くために参考になるかと思えます。今回予算は0円でしたので、正副の報告議案だったのですが、メンバーや対外の皆様から金銭的な支援、食糧支援を頂きまして無事困っている学生たちに食料を渡すことができました。本当にありがとうございました。どういう支援を行ったのか、どういうアンケート結果が取れたのかについて報告させていただきます。

(3) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」について

**【説明】** 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

親子で参加できる内容となっております。多くの皆様に参加して頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。お子様がいないメンバーでも近所や親戚の子供等をお誘い頂いてこのプログラムにご参加頂ければと思います。W e bの方で随時動画をアップさせていただきますので併せてご確認のほどよろしくお願い致します。

(4) 7月公開例会について

**【説明】** 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

7月7日に公開例会を開催させていただきます。Y o u T u b e放送同時配信、Z o o mによる参加をよろしくお願い致します。合わせて市内小中学校を中心にフェニックスの折り紙を折って頂く準備を進めております。メンバーの皆様にも当日動画を見ながらフェニックスの折り紙を折って頂きますので、お手元に折り紙が届きます。ご協力のほどよろしくお願い致します。

(5) 8月事業について

【説明】 中村洋志おまつり委員会委員長

昨日より長岡甚句の動画を投稿しております。ぜひ理事の皆様からも長岡甚句を踊っている動画を投稿して頂ければと思います。よろしくお願い致します。

(6) 新型コロナウイルス感染症の影響について

【説明】 佐藤洸太事務局長

関東や東京方面に行かれた方はなるべくメンバーに直接会わないようオンラインでの参加をお願い致します。委員会の方でもオンライン参加できるように気を使ってもらえればと思います。

(7) 2021年度の理事長候補者選定について

【説明】 上村英輔直前理事長

先日、選考委員2名と候補者3名で2021年度の理事長選考会議を行いまして、その結果を報告させていただきます。2021年度の一般社団法人長岡青年会議所の理事長候補者は北澤晶君となりました。

【挨拶】 北澤晶理事長候補者

2021年度理事長候補者に選考頂きました北澤晶です。同じく3者に選ばれた関光太君、細川一彦君の両名の想いを背負って、未だ見通しの持てない2021年度になるかと思いますが、いろいろな材料がそろっているこの状況だからこそ、どんなことがあっても青年会議所としての本文を全うできるような計画を練って、皆様と共に2021年度、明るい長岡を作っていく礎になれるような活動を目指して、邁進して参りたいと思います。まずはこの2020年度の各委員会の事業もありますのでそれをしっかり全うしたうえで、2021年度にバトンを渡して行って頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 17. 監事講評

：高見礼央監事

長丁場の理事会大変お疲れ様でした。細かな議案や手法云々のお話しはしませんが、今日感じたことはこれから実働に入る委員会や、引き続き議案を練って上程してくる委員会は、ぜひ手順を間違えずに行って頂けたらと思います。何から先に始めたら良いのか迷いが生じることもあるかと思いますが、横のつながり、縦の繋がりを意識して、きちんと手順を踏んで計画を実行して頂ければ、計画も成功裏に繋がっていくと思いますので心掛けて行って頂ければと思います。

65周年特別委員会の方も、OBがそれを求めているのだろうかとか、祈念誌を構築していくために各委員会の繋がりは現状どうなっているかとか、お願いができるのか等、まだまだ整理しなければいけないことがたくさんあると感じました。臨時理事会までにきちんと整理して臨んで頂ければと思います。2021年度理事長候補者に北澤晶君が選ばれました。おめでとうございます。まだまだこれから2021年度はますます試練の年になると誰しもが予想できるかと思いますが、北澤晶君であればしっかりメンバーをまとめて立ち向かえるのかと思っております。これから2020年度と並行した形で次年度も動き出すかと思いますが、北澤晶君を支えて2020年度から2021年度へ良い形で繋げて行ってほしいと思います。本日も大変お疲れ様でした。

以上